

京都学園大学法学会会則

(名 称)

第1条 本会は、京都学園大学法学会という。

(事務所)

第2条 本会は、事務所を京都学園大学法学部内に置く。

(目 的)

第3条 本会は、法律学等に関する研究・教育およびその促進をはかることを目的とする。

(事 業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 機関誌の発行
- (2) 研究会及び講演会の開催
- (3) その他本会が必要と認めた事業

(組 織)

第5条 本会は、次の会員をもって、組織する。

- (1) 教員会員 本学の法学部に所属する教授，助教授，専任講師，助手
- (2) 学生会員 本学の法学部学生，大学院法学研究科学生
- (3) 特別会員 本会の評議員会に於て適当と認めた者

(役 員)

第6条 本会に、次の役員をおく。

- | | |
|--------------|-----------|
| (1) 会 長 | 1 名 |
| (2) 評議員 | 本学法学部所属教員 |
| (3) 編集委員 | 若干名 |
| (4) 学生論集編集委員 | 若干名 |
| (5) 庶務会計委員 | 若干名 |
| (6) 会計監査委員 | 1 名 |

(7) 幹 事 1 名

会長は、本学法学部長とする。会長は、本会を代表し、会務を統轄する。

評議員は、本学法学部所属の教授，助教授，専任講師，助手とする。

編集委員は、評議員の中から選出する。

学生論集編集委員は、評議員の中から選出する。

庶務会計委員は、評議員の中から選出し、本会の行事及び予算作成等の企画，執行を行う。

会計監査委員は、本会の会計を監査し、評議員会に報告しなければならない。

幹事は、教務課主査（法学部）とし、会長の指揮に従って本会の日常業務の執行を補佐する。

(常任委員会)

第6条の2 役員のうち、会長、編集委員、学生論集編集委員、庶務会計委員、幹事をもって常任委員会を構成する。

本会の事業のうち重要な事項については、常任委員会において審議し評議会に諮った後、各委員会により執行するものとする。

(学生会員代表との協議)

第6条の3 法学会の運営について必要な場合、常任委員会と学生会員の代表との懇談会を開くものとする。

(評議員会)

第7条 評議員会は、本会の最高決議機関とする。

評議員会は、必要のつどこれを開催し、会長が召集する。

(役員の任期)

第8条 編集委員、学生論集編集委員、庶務会計委員及び会計監査委員の任期は一年とする。但し重任を妨げない。

(会 費)

第9条 本会の会費は、評議員会に於て定める。

(会計年度)

第10条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(会則の改正)

第11条 本会の会則の改正は、評議員会に於て決定する。

附 則

この会則は、1989年4月27日から施行する。

この会則の改正は、1990年4月1日から施行する。

この会則の改正は、1992年11月19日から施行する。

この会則の改正は、1994年4月25日から施行する。

この会則の改正は、1995年12月21日から施行する。(常任委員会設置等)